



しるべ

<学校教育目標>

きたえる子 学ぶ子 思いやる子

第10号 令和元年12月25日発行

電話 63-2101

八雲小学校 HP <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/yakumo-es/>検索ワード 八雲小学校

贅沢な冬を五感で楽しむ

校長 小野 俊英

例年になく早いインフルエンザの流行で、学級・学年閉鎖が続きましたが、何とか、学校閉鎖にまでは至らず冬休みを迎えることができました。

HPでも紹介のとおり、学校として辛いのは、年間で必要な「授業時数」という、大きな縛りがあることです。決められた年間の各教科の授業時数を下回ることは、原則認められません。学校閉鎖を回避できたことは、とても重要なことでした。

子供たち及び職員も含めた全員のマスク着用やうがい手洗いの効果であり、改めて各ご家庭のご協力に感謝いたします。

さて、そんなインフルエンザが落ち着いた頃、学校で2年生が、1年生をもてなす「スマイルフェスティバル」を行いました。2年生が、生活科で魚釣りやビニール袋ロケットなどのおもちゃやゲームを作り、1年生を楽しませてあげるのです。(詳細はHPで)



1年生に一生懸命説明し、遊ばせてあげる2年生

誰かを喜ばせることに喜びを感じることができることは、とても貴重な体験です。

この時の2年生の頼もしさは特筆すべきものがあります。4月からの子供の成長は、本当に大きなものがあると、私たち教職員が改めて実感するとともに、1年生にとっても、「こんな2年生になりたい」と思える、一番身近な目標となるのです。

それぞれの学年が、4月から大きな成長を身につけて後期前半は終了となり、明日から冬休みとなります。

今日の「冬休み前全校集会」で、私から子供たちに話したことは、「冬を楽しむこと」と、毎度おなじみの「スイッチ」のこと。

この後、本校では、5・6年生でスキー授業を行い

ます。指導者の確保が難しくなる中、スキー授業を行う学校は減少傾向にあります。

温暖な道南で、これだけ設備の整ったスキー場を有することのできる町は数えるだけしかありません。

加えて、スキー協会の方や保護者のボランティアなど、地域の方に支えられた自慢すべき授業です。こうした地域の資源と協力があって、子供たちは八雲の冬の豊かさに触れられる。こんな贅沢が他にあるでしょうか。



スキー協会・地域の方の協力で行うスキー授業（昨年の様子）

私は「好きな季節は？」と聞かれば、迷わず「冬」と答えます。冬は確かに厳しがありますが、何よりも北海道らしい季節だと思うからです。

本州の人たちにとって、北海道の雪は憧れです。夏を楽しめ、冬の雪も楽しめる。四季がはっきりとした北海道の自然は、世界的にも珍しいのだとも言われます。そんな、「冬の豊かさ」を、子供たちに心底味わわせることは、北海道の、そして、八雲の教育にとって大切なことだと思うのです。

冬が辛い季節であれば、八雲・北海道の子供は、1年の3分の1を辛い思いで過ごすこととなります。

寒い冬だからこそ、家に閉じこもるのではなく、安全に留意しながら、恵まれた自然環境を五感で味わえる、そんな冬

休みにしてほしい。そして、しっかりと遊びと勉強のスイッチを切り替えて、思い出多く、有意義な冬休みであってほしいと願うのです。



初雪で大喜びする子どもたち

授業参観・懇談への参加, ありがとうございます!

12月3日(火)に授業参観と懇談を行いました。天候の悪い中にもかかわらず、たくさんの方に参観していただき、ありがとうございました。また、今回はブラスバンド部によるミニコンサートも開催しました。体育館にたくさんの方が来ていて、子供たちにも励みになったことでしょう。成長の様子がたくさん見られた参観日になったことと思います。

今年度の授業参観・懇談は残すところあと1回となりました。次回は、6年生は2月13日(木)、その他の学年は26日(水)です。学年最後の授業参観・懇談になります。多数のご来校よろしくお願い致します。

メリークリスマス!!



赤い羽根募金へのご協力, ありがとうございます!

12月2日(月)から6日(金)にかけて、ボランティア委員会が赤い羽根募金の呼びかけを行いました。15,261円ものご協力をいただきました。皆様のお気持ちに感謝いたします。

12日に赤い羽根共同募金の事務局の方が来校し、ボランティア委員会の三役から募金を渡しました。

子供たちの善意がしっかりと受け継がれました。



冬休みを迎えます 事故・ケガには気をつけて生活を!

明日から1月16日(木)まで冬休みとなります。年末年始にかけて、外出する機会が多くなると思います。くれぐれも事故・ケガには気をつけて生活させてください。何かありましたら、学校まで連絡をお願いします。(☎学校 63-2101)

また、12月29日(日)~1月3日(金)までは学校閉庁日となっています。その際は、八雲町役場(☎役場 62-2111)まで連絡下さい。



いじめ・不登校等の相談窓口について

「子ども相談支援センター」の相談窓口を紹介いたします。(しるべ5号にも掲載しています)

ご相談がある方は、学校や右の相談窓口をご活用ください。

スキー学習の準備を!

1月から5・6年生のスキー学習が始まります。冬休み中に金具の調整や靴の大きさの確認などの準備をしておいてください。

また、事前に練習や講習を受講しておく、授業もより楽しく参加できると思います。よろしくお願い致します。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談をご利用ください。

●来所相談

(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sssa/soudanjirei.pdf>

1月行事予定

- 11日(土) 小牧交流(14日まで)
- 16日(木) 冬季休業終了
- 17日(金) 全校朝会⑩ 3時間授業一斉下校③
- 20日(月) 放課後学習⑩
- 21日(火) フッ化物洗口
自由研究作品展
(~29日まで)
- 22日(水) スキー学習開始
- 23日(木) 校外パトロール
- 24日(金) 委員会⑨
- 27日(月) 放課後学習⑩
町研第1回小学校移動
美術・書写展(~31日)
- 28日(火) フッ化物洗口
- 31日(金) 漢字検定